

技術・家庭科部門

総評

今回の応募作品は、レポート形式のものが多くなったのが大きな特徴です。製作物だけでなく、製作のきっかけ、過程、難しかった所、反省点などをレポートにまとめておくのは、とても大切なことです。実験の場合は、そのデータの正確さ（同じ条件、同じ基準での比較）、掘り下げ（一つだけでなく、さまざまな方法からの

実験）に心がけるようにしましょう。

せっかくのいい考え方と研究ができていのに、レポートのまとめ方が今一歩で、入賞できなかった作品も目につきました。先生のアドバイスをもっと受けるようにするといいですね。最後に、次回は学校での学習内容にプラスして独創性のあるものに挑戦してください。

最優秀賞受賞作品

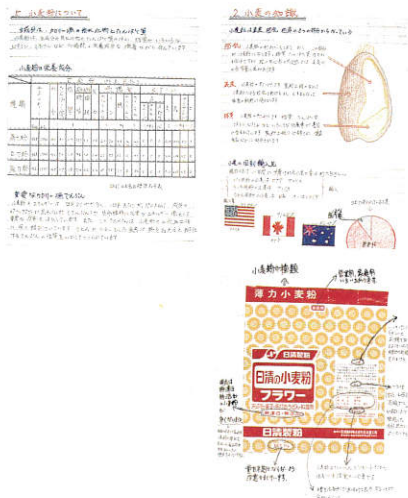
小麦の追求

岐阜市羽島郡柳津町中学校組合立境川中学校

二年 馬場 綾子

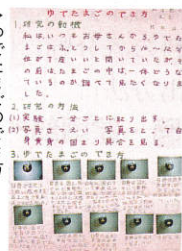
○研究の動機 1学期の家庭科の時間に、小麦粉のことについて習いました。けれど、少時間しか勉強できなかったもので、夏休みに小麦粉について取り組んでみようと思いました。小麦粉というのは、ただ白い物質というふうに見ている私にとっては、とてもおもしろい興味深い物だと思いました。それに私は小麦粉とはどんな物なのかあまり知っていません。なぜ小麦粉は水をつけるとねばりが出るのか。薄力粉・中力粉・強力粉はどんなちがいがあるのだろうか……。そういうことを考えているという疑問が出てきます。

だから、そのたくさんある疑問を解いていきたいと思っています。



○研究の内容 ①小麦の歴史②小麦の知識③小麦の種類と用途④小麦粉ができるまで⑤小麦粉について（主成分・物理的性状・化学的性状など）⑥強力粉・中力粉・薄力粉のちがい（手ざわり、グルテンの量・伸び方など）⑦⑧強力粉・中力粉・薄力粉を使い、カップケーキ、クッキーを作りたいを調べる⑨研究の総まとめ

ONE POINT TAKING



ゆでたまごの作り方

位が丁度いいと聞いていたが、その前のたまごの中は一体どうなっているのか、調べてみたにしているのは、とてもいい事です。

しかし、実験の方法があいまいです。どう

いう所でどんな鍋(大きさ・水の量など)を使ったのか。印を入れたのは水がどういう状態の時なのか。そのあたりの実験の方法に工夫があれば、もっといい作品になったと思います。

自分がやっているモトクロスバイクのエンジンのことをしらべようとした作品です。資料をもとにエンジン

の構造のことをよく調べています。しかし、自分で乗っているのなら、そのバイクについてもっといろいろな角度から調べてみるのができたと思います。また、バイクのエンジンだけでなくさまざまな種類の乗り物について研究することにも挑戦してみたら、もっと楽しいものになったと思います。